

ダンスをきっかけに 海外で英語を学ぶ！

サッカーや野球など、スポーツを通じて語学を習得していく選手が多い。

それは、共通の「何か」を通じて、まず海外のコミュニティに入り交友関係を築くことが語学力を成長させることに最も近道であるからである。

コミュニケーションが不要の「ダンス」という世界の共通言語を利用して英語という語学を習得し、そして同時に精神面も高めてみませんか？



- ✖ 日常会話ぐらいは話せるようになりたい
- ✖ 春休み・夏休みで短期集中で留学したい
- ✖ ワーキングホリデーで行ってみたい
- ✖ 現地の高校や大学は卒業しておきたい
- ✖ とにかく安く行きたい
- ✖ 児童英語スクールの先生になりたい
- ✖ TOEICで高得点を取れる勉強はしておきたい

シドニーはとても魅力的な街

シドニーは約450万人の人々が暮らすオーストラリア最大の都市です。2007年に世界遺産に登録されたオペラハウスをはじめ、美しいアーチを描くハーバーブリッジや目を疑うような美しいビーチなど、観光のとして定番の人気スポットがたくさんあり、日本からだけでも年間35万人以上の人人が訪れる魅力的な街です。さらに、英語圏であることから語学留学の地としても人気が高く、治安や気候にも恵まれているため親御さまにとってもお子様を安心して送り出せる環境が整った街です。

目を疑うような美しいビーチ



ボンダイビーチ・クージービーチ・マンリービーチなど数多くの美しいビーチがシドニーには数多くあります。都会生活に疲れても、バスに乗り数10分も行けばあっという間に圧倒的な癒しの世界へと連れて行ってくれます。

20世紀を代表する近代建築物



世界的有名な歌劇場・コンサートホテル・劇場。シドニー港に突き出した岬に位置し、貝殻を思わせるオペラハウスの外観は、シドニー・ハーバーブリッジとともにシドニーを訪れる観光客の定番のスポットです。



息を呑むような大自然

数多くの非常に美しいビーチだけでなく内陸部に広がる壮大な山ブルーマウンテンズなど、多くの素晴らしい自然環境に恵まれた街。



都会の中のオアシス



日常生活に欠かせないフリマ



陽気でフレンドリーなオージー



シドニー市内の真ん中を南北に大きく横たわる大きな公園。街中とは思えないほど緑豊かでリラックスできる都会のオアシス。

シドニーを代表するバディントン、ロックス、バディス、グリーブといった4つのフリーマーケット。日常生活に必要な品を揃えるにはとても便利。

オージーはフレンドリーで親切なひとが多い国民性を併せ持っています。異文化を学ぶには最高の環境といえます。

全てのきっかけ作りに最適な街

シドニーは気候も暖かく治安も良いうえ、人々はフレンドリーです。様々な人々と安心してコミュニケーションをとれる環境が、新たな価値観、想像力を生みだします。日本人ならではのダンススキルと海外で培ったイマジネーションが融合したとき、あなたのダンサーとしての基盤は確かなものとなるでしょう。体系化されたスキルを磨くクラシック・バレエだけでなく、表現力や想像力に重きをおいたモダン・バレエが非常に高いレベルで学ぶことが出来るのもシドニーへ留学する理由の一つとなっています。

異文化交流で 他人とは違う感性を養う

ダンサーとして グローバルな人脈作り

技術×価値観

経験値を高める

シドニーはあらゆる国の人々が生活をしている街です。英語という共通の言葉を使ってコミュニケーションをとっているだけで、中身はそれぞれ文化も違えばライフスタイルも違う。言い換えると、ありとあらゆる価値観や感性を学べる国なので、アーティストとして最も重要な表現力豊かなパフォーマンスを学ぶことができます！

成功を掴むためにはチャンスが来た時に、そのチャンスを掴むこと！日本の中だけのチャンスを待つのではなく、できるだけ多くの人達と、そしてあらゆる国の人達とダンスを通じて交流を持ち人脈を作つておくことで、日本だけにとどまらず、世界中のチャンスが自分にまわってくる可能性が生まれる。この留学の経験が将来のあなたの大きな財産となる！

ダンス留学の先輩からの感想



23歳 女 2007年シドニー滞在 ダンス×英語 2週間留学

言葉で何を表現したらいいか分からないけど、かなりの刺激を受けました。まず最初に感じたのは人のあたたかみ。「自分よし」って本当にいました。言葉は、通じないけど笑顔とあいさつだけで最高のコミュニケーションがとれる。ダンスについては、自分をいかにアピールか…。アピールってやっぱり自分で自分自身がなきゃできないと思う。じゃあ、それが今の自分にあるか?自信を持ってアピールか?一番の課題はそこだと思う。もっと、自分に武器を身につけること。技術だったり表現だったり、模擬オーディションで言われたメンタルのことだったり。まだまだやらなきゃいけないコトはいっぱい。もっと前へと進んで上に上がって。これはダンスだけじゃなく人間(ヒト)として。もっともっと成長しなければ。そのためには、他の国の文化を知らないでは…。だから、絶対シドニーに戻ってきます。本当に来れて良かったです。お世話になった皆さん、ありがとうございました。



14歳 女 2007年シドニー滞在 ダンス×英語 2週間留学

最初のうちは慣れなくて、ダメだったけど、本当に全てがいい経験だし、いい思い出になりました。たくさんの外国人の人たちと交流が出来てとても楽しかったです。ダンスも全部楽しくて毎日スタジオ行くのがすごく楽しみでした。発表会の後、打ち上げをしたり、すごく皆いいいで楽しくて、本当に本當によかったです。一生の思い出です。毎朝早く起きるのはたいへんだったけど、すごく充実していました。また来れるきがいがあったら絶対きたいです。



21歳 女 2007年シドニー滞在 ダンス×英語 2週間留学

私にとって、今回のオーストラリアへの留学はすごく刺激を受けました。ただダンスのレッスンがしたいから、コンテストに出たいからという気持ちがあったから参加をしたのですが、いわゆる外国人に対する抵抗意識というものがあったのに、実際に来て、色々な人たちと関わることで、その考えもなくなったり、もっと英語を勉強してみたいという気持ちになりました。今回は共同生活ということもあって、人と接することの大切さということを学びました。常に12人の行動だったので自分自身だけでなく相手のことも考えるということが大事なんだと再確認しました。短い間、ありがとうございました。

語学学校の紹介

語学学校ごとに力を入れているカリキュラムが違います。自分の将来の目標や、伸ばしたい部分を考慮して学校を選択しましょう。春休みや夏休みなどの期間を利用してダンス留学する場合の観光ビザやワーキングホリデービザで入国することを検討しているなら語学学校の入学は必須ではありません。

リーズナブルに抑えるなら



ブリッジ・ビジネス・カレッジ

シドニー中心部に近いケントストリートにキャンパスを構えるブリッジ・ビジネス・カレッジは授業料のリーズナブルさが魅力です。授業料やタイムテーブルから、語学勉強以外に仕事などをがんばっている人も多く通っています。近年は進学コースにも力を入れています。学校の立地場所も良く、教師の質も高いので、世界中から沢山の留学生が入学しています。



高校・大学へ進学するなら



APC

(オーストラリアン・パシフィック・カレッジ)

ハーバーブリッジなどの観光名所や、図書館、ショップなどが多いシドニー中心部に APC は 3 つのキャンパスを持ちます。提携大学への進学率も非常に高く、長期学生ビザで通っている学生が多数います。2003 年には「オーストラリアラテンアメリカンビジネスカウンシル最優秀言語教育賞」を受賞するなど勉強意欲の高い学生が多く、英語の習得が早いことに定評があります。



高校・大学へ進学するなら

学校詳細

- 入学対象年齢 ※一般英語
18 歳以上～
- 全体学生数※年間平均
600 人
- 1 クラス平均人数
12～13 人
- 1 クラス最大人数
15 人
- レベル数
6 レベル
- 国籍割合※年間平均
 - ・アジア 60%
 - ・ヨーロッパ 10%
 - ・南米 20%
 - ・その他 10%
- 日本人割合※年間平均
8%
- 日本人スタッフ
あり
- 一般英語
- ビジネスコース
- ヒューマンリソースコース
- 観光学コース

TOEIC で高得点を目指すなら



ナビタス・イングリッシュ

ナビタス・イングリッシュは 30 年以上にわたり、世界中の学生が英語力を伸ばし、希望の学問分野やビジネス分野で成功できるよう、夢の実現に携わってきました。前身のオーストラリアン・カレッジ・オブ・イングリッシュ (ACE) は、オーストラリアの英語指導に尽力した先駆者の熱意と理想に基づき、1981 年に創立されました。その創設期から、学生を第一に考え卓越した指導を目指し取り組んでいます。



学校詳細

- 入学対象年齢 ※一般英語
16 歳以上～
- 全体学生数※年間平均
220 人
- 1 クラス平均人数
12～13 人
- 1 クラス最大人数
15 人
- レベル数
6 レベル
- 国籍割合※年間平均
 - ・ヨーロッパ 35%
 - ・韓国 25%
 - ・南米 17%
 - ・日本 13%
 - ・その他 10%
- 日本人割合※年間平均
10～13%
- 日本人スタッフ
あり
- Power English(一般英語)
- ケンブリッジ試験コース
- ビジネス英語
- TOEIC 対策コース
- IELTS 対策コース
- TESOL
- 児童英語教師
- 中高英語教師養成コース

語学学校の選び方のポイント



ブリッジの最大の魅力はなんといってもリーズナブルな授業料。日本人の割合も低く多国籍な学生が受講しています。英語はしっかり学びたいけど授業料は抑えたい、留学中は他にやりたい事にも充分に時間を使いたい（一般英語クラスは週 4 日の授業）、予算を抑えて中～長期滞在したい人向け。



APC の最大の魅力は講師陣のレベルの高さとスタッフの熱心さ。長期就学している人が多いのも頷けます。日本人の割合は年間を通して 10% 前後。下は 9 歳から就学可能で様々な年齢・目的に対応しています。小学生～中学生での短期留学、親子留学から現地での進学を希望している人向け。



ナビタスはオーストラリアでも最大規模の私立英語学校でありながら、きめ細かいサポートをしてくれます。日常会話やビジネス英語、進学英語、英語検定対策、英語講師育成コースなど様々なコースを受講可能で、全豪中のキャンパス間の移動やコース変更も可能です。特に児童英語教師や英語検定対策を望んでいる方にオススメです。

ダンススクールの紹介

クラシック・モダン・ジャズ・ストリート etc

日本だけでは絶対に学ぶことのできない表現力。

トップクラスのダンス講師が、あなたのスキルにあったプログラムでコーチングしてくれます。

ダンス施設としての設備も完璧に備えたこの3校で思う存分トレーニングしてください。



シドニー・ダンス・カンパニー

SDC はシドニーの重要な文化遺産であるウォル・シューイー埠頭付近に位置します。

湊側の場所と、素朴な手触りに加えて、これらのスタジオではダンスはもちろん、オーディションや雑誌やパンフレットの写真撮影、演劇のリハーサルから製品発表会、企業セミナー、テレビ番組や長編映画の撮影までと幅広く使われています。バレエ、ジャズ、モダン、コンテンポラリー、ヒップホップなど様々なスタイルのレッスンを受講できます。



Thomas Bradley

彼は振付も自ら行い、地元の NSW 公立学校州ダンスフェスティバルで 2005 年から 2007 年まで NSW 地域のダンスアンサンブルの形成に深く関与してきました。そしてメルボルンのバレエ団 CATS でのパフォーマンス活動や、オーストラリアの振り付けコンクールで 3 位に入賞した後、シドニーダンスカンパニー「オックスフォード賞」の受賞者として SDC に入社することになります。ワールドプレミアでのパフォーマンス実績も多く、Rafael Bonachela's '2 One Another' (2012-2013); Larissa McGowan's 'Fanatic as part of Contemporary Women' (2012); Project Rameau (2012-2013); the acclaimed season of De Novo (2013) などがあります。2013 年に行なった '2 One Another' ツアーは、北アメリカ、南アメリカ、ロシアで賞賛されました。この仕事でグリーンリーム・アワード 2012 では「ベストアンサンブル賞」、オーストラリアン・ダンスアワード 2013 においては「振付の優れた業績」と「会社の優れた業績」といった名前ある 2 つの賞を受賞しています。



クロス・オーバー

クロスオーバーダンススタジオは、シドニーの中心部にあるハイレベルな施設を備えた最もフレンドリーなストリートダンススタジオです。様々なバックグラウンドを持ったダンサーに対応でき、コマーシャルヒップホップやジャズ、ストリートとファンクスタイルまでのクラスを受講することができます。



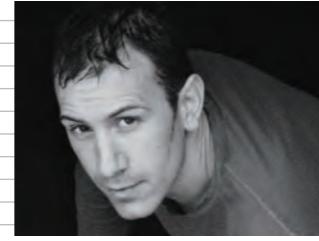
Jaye Sutanto

ジェイはクロスオーバー・ダンス・スタジオのオーナーであり講師でもあります。12 年前シドニーのストリートダンスシーンで活躍している。この名門スクールをスタートする以前から彼はいくつかのスタジオを管理していました。スタジオで英語で KPOP ダンスを教え始めたバイオニアでもあります。その活動はテレビをはじめ、SBS ポップアジア、グーグル、シドニー・オペラハウスやシドニータウンホールでの公演など様々なメディアで紹介されてきました。ジェイは誰もが参加できることを楽しみ、お互いが学び合えるクラスを作ることが目的としています。彼の才能は、新たな人びとがダンスを始めるのを助け、そしてどのようにダンスを楽しんでいるかを皆に発信していることです！



アーバン・ダンス・センター

シドニーの中心に美しい 3 つのリハーサルスタジオを持つ UDC は、中央駅から歩いて 10 分の場所に位置し、UTS、シドニー大学、ショッピングセンターに隣接。周りは人気のカフェなどに囲まれています。



Douglas Blaikie

UDC の創設者でありディレクターも務め、舞台芸術を特色としたエンターテイメント業界で活躍するための若手パフォーマーを育成しています。また、才能やショーを一流のアーティストに提供しているエンターテイメント会社 J-Focus エンターテイメントのエグゼクティブ・プロデューサーもあります。

ストーリーを伝え、信念を伝えることはアーティストの作品の中で一番大切なことです。

UDC では、生徒に信念を持たせトレーニングに励みます。ダンスや歌や芝居など、作品を作るため、表現するために必要な様々な要素を学べます。

伝えるために必要な技術を学べます。

海外でも活躍する素晴らしいタレント性を持つ経験豊かな講師陣が揃っています。

UDC は目標を高く持ち世界的に活躍できるパフォーマーを目指す学生が集まる場所です。



ダンススクールの選び方のポイント



SDC はオーストラリアを代表するダンスカンパニーを擁するダンススタジオ。そのため世界各国からの著名なダンサーも訪れる。クラシックからモダンまで世界レベルのレッスンを受講したい、ハーバーブリッジやオペラハウスそばの埠頭という絶好の立地を楽しみたいという人向け。

UDC はシドニーでも数少ない、パフォーマンスを総合的・専門的に学ぶことが出来るオールインワン・スタジオ。講師陣は現役のプロ集団であり、各分野のレッスンのレベルの高さには定評がある。ジャズやコレオグラフィーを学びながら、周囲のお洒落なカフェなど現地生活も楽しみたい人向け。

Crossover はストリートダンスに特化したスタジオであり、ほとんどのスタイルをカバーしている。スタジオロビーは解放しており常にダンサーがそれ自由に練習している。行けば誰かがいる、ふらっと遊びに行けるような感覚でとてもフレンドリーに受け入れてくれる。現地シーンに馴染みたい人向け。

団体留学コーディネート

LISM Australia では各ダンススクール毎に短期・長期でオリジナルの留学パッケージをコーディネートすることができます。生徒のここを伸ばしたい!海外でこんなことを学ばせたい!など、ご希望に合わせてプログラムをコーディネートさせていただきます。

同じメンバーで強化レッスンがしたい!
特定のダンススタイルを強化したい!
チームの団結力・経験値を上げたい!
海外イベントに出演したい!



ダンス部・ダンスサークル・ダンスチーム向け

海外でダンスや語学を学ぶことや知らない外国人の観衆の前でパフォーマンスをすることで精神面や表現力の向上のきっかけとなり満足度の高い留学生活を過ごせる内容をご提示させていただきます。

現地イベント出演

シドニーでは年間を通じて様々なダンスイベントで開催されています。
団体留学プログラムの一環として現地イベントに参加／出演して頂く事も可能です。



オリジナルスケジュール

語学学校やダンススクールだけでなく、渡豪時期や滞在期間、レクリエーション等、全てのニーズに合わせ団体行動が可能なスケジュールをご納得いただけるまでお打ち合わせをし、オリジナルスケジュールを作成させて頂きます。

■スケジュールサンプル

内 容	
Day 1 (日)	シドニー空港へ到着。 専用車にてホームステイへ移動。 ホストファミリーの紹介／オリエンテーション 終日：自由時間
Day 2 (月)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 3 (火)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 4 (水)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 5 (木)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 6 (金)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 7 (土)	アクティビティ：ジャービスベイ日帰りツアー
Day 8 (日)	終日：自由時間
Day 9 (月)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 オーディション対策 (模擬オーディション) 16:30~ 自由時間
Day 10 (火)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 11 (水)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 12 (木)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 13 (金)	9:00~12:00 英語授業 13:30~16:30 ダンス授業 16:30~ 自由時間
Day 14 (土)	現地イベントに参加 ダンスショーケース
Day 15 (日)	専用車にて空港へ 日本へ帰国

滞在先：ホームステイ or 学生ロッジ

滞在先は 1~2 人単位で滞在可能なホームステイもしくは複数人単位での滞在可能な学生ロッジからお選び頂けます。現地日本人エージェントが常に管理、安心してお勧め出来る滞在先です。



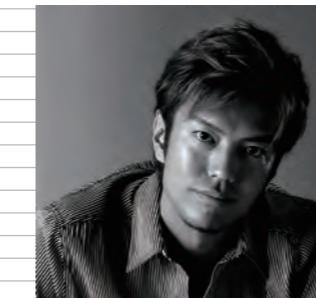
団体コーディネートの流れ



18歳未満について

法律により、就学目的の 18 歳未満の方の現地滞在については、現地にて保護者(もしくは保護者代理)が必要となります。離れているご家族の方、家族から離れて不安な学生本人も安心して滞在できるよう学生 1 人 1 人に対する保護者代理の手配も行っております。

プロデューサー・コーディネーターの紹介



Tsuyoshi Endo

出生地：福岡県
LISM Australia Pty Ltd 代表
Innova Creative ディレクター
Streetlevel Incorporated 事務局
オーストラリアのストリートダンス界の第一人者、
イベントプロデューサー、グラフィックデザイナー

1995 年渡豪。日本でストリートダンスに出会って以来、多くのダンスイベントに参加、大会審査員、振付師などプロダンサーとして活動する。2001 年、シドニー初のストリートダンスに特化したダンススタジオ「Dancekool Studio」を共同設立。以降、スタジオ運営やイベントの開催、そして、ストリートダンス普及のために在シドニー日本領事館やシドニー市政府などと協力したシドニー・オペラハウスでの初のストリートダンス公演を成功に收める。その他、テレビ出演（ABC、チャンネル 10、チャンネル V 他）やミュージックアワード・オープニングダンスなど、10 年以上に渡り出演。2012 年ヒップホップダンサーとしてオーストラリアの永住権を獲得し、現在は、LISM Australia Pty Ltd 代表として、多くの歌手や俳優、アーティスト等の PV の楽曲振付やダンス講師を務めながら、シドニーと日本のダンス文化の向上のためにダンス留学プロデューサーとして活動中。



みなさんへメッセージ

シドニーは世界の中でも、とてもダンスに集中できる環境にあると言えます。海外に身を置くという事は、全て自分で選択するという事です。時間を有効に使って「やりたい事」だけを集中してやりましょう。世界感が広がり、度胸が付き、コミュニケーション力が付く。ダンスを通じて沢山の事を学び世界で活躍できる人間になるためのサポートを僕たちがします。今、英語が出来なくても大丈夫、安心して来て下さい！

留学までの流れ

観光ビザで短期的に集中するのか、ワーキングホリデーで働きながら勉強するのか留学のプランはあなた次第。スタッフがあなたの希望をお聞きし、留学の準備をしっかりとサポートします。

